

## (1) 令和2(2020)年度 那須塩原市国民健康保険特別会計決算について

## 【歳入】

(単位：円)

款	令和2年度決算額	構成比%	前年度比%	令和元年度決算額
1国民健康保険税	2,879,423,369	23.1	△ 1.9	2,933,780,825
一般被保険者	2,878,222,071	23.1	△ 1.7	2,927,381,997
退職等被保険者	1,201,298	0	△ 81.2	6,398,828
2一部負担金	0	0	—	0
3国庫支出金	12,159,000	0.1	392.3	2,470,000
災害臨時特例補助金	12,159,000	0.1	392.3	2,470,000
4県支出金	8,335,985,373	66.9	△ 2.8	8,576,799,169
普通交付金	8,065,569,373	64.7	△ 2.7	8,286,449,169
特別交付金	270,416,000	2.2	△ 6.9	290,350,000
5財産運用収入	252,645	0	△ 2.6	259,351
6繰入金	863,644,764	6.9	△ 0.6	869,159,091
一般会計繰入金	863,644,764	6.9	△ 0.6	869,159,091
財政調整基金繰入金	0	0	—	0
7繰越金	270,641,676	2.2	△ 54.5	595,317,748
8諸収入	100,808,522	0.8	△ 7.7	109,204,220
計	12,462,915,349		△ 4.8	13,086,990,404

## 【歳出】

(単位：円)

款	令和2年度決算額	構成比	前年度比	令和元年度決算額
1総務費	225,710,229	1.9	△ 1.0	227,958,081
2保険給付費	8,098,725,204	66.8	△ 2.7	8,323,778,773
療養給付費	6,927,558,850	57.1	△ 3.2	7,158,097,206
療養費	82,577,966	0.7	4.6	78,983,276
高額療養費	1,025,260,058	8.5	0.1	1,024,076,961
移送費	62,360	0	—	0
審査支払手数料	20,240,644	0.2	△ 7.4	21,855,370
出産育児一時金	33,492,621	0.3	1.1	33,115,960
葬祭費	9,400,000	0.1	22.9	7,650,000
傷病手当金	132,705	0	—	0
3国民健康保険事業費納付金	3,468,506,243	28.6	△ 7.2	3,737,010,398
4保健事業費	76,457,439	0.6	△ 22.7	98,856,999
5基金積立金	135,573,645	1.1	△ 54.5	297,918,351
公債費		0	—	
6諸支出金	127,759,626	1.1	△ 2.3	130,826,126
7予備費	0	0	—	0
計	12,132,732,386		△ 5.3	12,816,348,728

### 【歳入歳出差引残高】

歳入	12,462,915,349	
歳出	12,132,732,386	
差引残高	330,182,963	令和3年度に繰越

#### 令和2（2020）年度那須塩原市国民健康保険特別会計決算の概要について

・国民健康保険が都道府県単位に広域化されて、3年目となった令和2年度那須塩原市国民健康保険事業特別会計の決算は、歳入124億6,291万5,349円、歳出121億3,273万2,386円となり、黒字要素である基金積立金、赤字要素である繰入金及び繰越金を加味した実質単年度収支は1億9,511万4,831円の黒字となりました。これを前年度と比較すると、歳入は前年度比△4.8%の減、歳出は同△5.3%の減となります。

・歳入の主なものは、国民健康保険税28億4,942万3,369円（同△1.9%）、県支出金83億3,598万5,373円（同△2.8%）、繰入金8億6,364万4,764円（同△0.6%）、繰越金2億7,064万1,676円（同△54.5%）となっています。

・歳出の主なものは、保険給付費80億9,872万5,204円（同△2.7%）、国民健康保険事業費納付金34億6,850万6,243円（同△7.2%）となっています。歳出総額の95.4%は保険給付費と国民健康保険事業費納付金とで占めています。なお、昨年創設した新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者に対する傷病手当金については、132,705円（1件）を支給しました。

・令和2年度は歳入歳出とも減額となっており、被保険者数の減少（△565人：資料編P12参照）に加え、新型コロナウイルス感染症の影響による保健事業の縮減や療養給付費の減によるものと考えております。

・今後の国民健康保険の運営につきましては、新型コロナウイルス感染症が及ぼす歳入歳出両面への影響を注視しつつ、医療費適正化や保険事業の取り組みを推進し、安定した運営に努めていきます。

《参考》

実質単年度収支の推移

(単位：円)

項 目	令和2年度	令和元年度	平成30年度
A 歳入	12,462,915,349	13,086,990,404	14,033,266,697
B 歳出	12,132,732,386	12,816,348,728	13,437,948,949
C 収支差引残額	330,182,963	270,641,676	595,317,748
D 法定外一般会計繰入金	0	0	0
E 基金繰入金	0	0	0
F 繰越金	270,641,676	595,317,748	1,319,827,630
G 基金積立金	135,573,544	297,918,351	880,372,615
H 実質単年度収支 (C-D-E-F+G)	195,114,831	△ 26,757,721	155,862,733

※国・栃木県の単年度収支算出方法による

国民健康保険財政調整基金

項 目	金 額	
令和元年度末基金保有額	2,298,808,199	
繰 出 金	0	
基金積立金	利息分積立額	252,544
	新規積立額	135,321,000
令和2年度末基金保有額	2,434,381,743	

基金保有額の推移	
平成27年度末	1,631,226,191
平成28年度末	1,522,053,550
平成29年度末	1,120,517,429
平成30年度末	2,000,889,946
令和元年度末	2,298,808,199

高額療養費貸付基金

○基金保有状況

項 目	金 額	
令和元年度末基金保有額	10,054,334	
基金積立金	利息分積立額	101
	新規積立額	0
令和2年度末基金保有額	10,054,435	

○貸付状況

項目	件数	金額
貸付額	5	429,000
償還額	5	429,000